

令和4年度 社会教育委員 第4回定例会議の概要

1. 日時	令和5年2月10日(金) 13:30~15:00
2. 場所	ことぶきアリーナ会議室
3. 出席者	<p>【社会教育委員】9名出席(飯島委員 欠席)</p> <p>【市職員】島田教育部長 宮坂生涯学習課長、高島生涯学習係長、宮坂社会教育指導員 鎌田生涯学習係主査</p>
4. 会議内容	<p>【委員会の進行状況】</p> <p>1. 開会(宮坂課長)</p> <p>2. ①あいさつ(島田部長)</p> <p>今年度も新型コロナウイルス感染症と向き合った年だったが、成人式や千曲万博などのイベントや公民館活動も止めないということで実施した。社会体育でも千曲川ハーフマラソン実施、市民プールなどいろいろなスポーツイベントも行った。大勢の皆さんの協力でここまでこられた。新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、また、新しい生活スタイルが出てくると思われる。ウェルビーイングに向け、引き続きよろしくお願ひします。</p> <p>②あいさつ(小林京子委員長)</p> <p>卒業式のマスクについてのニュースがあった。マスクを取ったら顔がわからなくなる、マスクを取ることができないなど、普通であれば考えられないようなことが起きている。これからはコロナとかかわりながら、社会教育委員としてもどうしていったらいいか、考えていかなければならないと思っている。</p> <p>3. 会議事項(小林京子委員長:進行)</p> <p>(1) 研修会参加報告について(高島係長)</p> <p>地域ぐるみの共有フォーラム(10/22 山ノ内町)</p> <p>小林委員長 山崎委員参加</p> <p>北信地区社会教育連絡協議会 理事会(1/27 飯綱町)</p> <p>小林委員長参加</p> <p>小林:講演と分科会。コロナでいろいろなことができない中で工夫しているという話題があった。研修に行くといろいろなことがわかる。令和5年はいろいろな研修会等に参加してほしい。</p> <p>山崎:公民館の分科会に出た。ある公民館長さんの実践に驚いた。司会の担当になり緊張しながらやってきた。</p> <p>(2) 令和5年度社会教育委員会議(関連事業)開催計画(案)(高島係長)</p> <p>(3) 委員からの活動報告について</p> <p>宮坂:埴生公民館の運営委員と、埴生小学校、中学校の学校運営委員をしている。私が教員であるので校長先生と子どもたちの教育についてお話する機会がある。</p> <p>児玉:冬は菅平でスキーを教えている。今年は関東から小中高のスキー教室が戻ってきている。千曲万博の映画「ドンバス」について回覧板で知り、見に行ったが来場者少なくて残念だった。多くの人に見てほしいと映画だと思</p>

う。

堀口：地域の子ども食堂の運営委員になっているので、子ども食堂の本来のあ
るべき姿について相談し合って、やっていきたい。

塚原：姨捨の棚田のことなどいろいろやっている。市民と一緒にやっていき
たい。

山崎：公民館や育成会、神社などの地域の役をやっている。社会教育委員にな
る前は、行事は例年通りやればよいと思っていたが、会議に出たり研修に行
ったりして考え方が変わってきた。行事についてもなぜやるのか、他にやり
方はないかなど思うようになり、自分でも考えが変わったなあと思う。今年
は育成センターだよりのコラムを執筆した。

若林：補導委員や更生保護の会で活動をしている。社会教育委員と合わせて、
楽しく活動している。

小林（い）：読書の秋の読書週間は文化の日前後1週間ずつの期間。小学校3
校、中学校に読み聞かせに行った。感想もいただいた。本に親しむ機会が減
っていて残念に思っている。千曲市でも電子書籍のお話があったが、電子書
籍は速読、紙の本は深く読める、と異なるので一緒にしないで欲しいと思
う。先日あんずホールで市内の音楽家さんとコンサートをやった。評判がよ
かった。中学校の運営委員会があり授業参観した。パソコンが一人1台あり
使われていたが、パソコンでないほうがいいのかという場面もあった。公
民館ではこれから高齢者学級の閉校式があり、上山田、八幡、埴生、屋代で
先の音楽家さんとコンサートで朗読をする予定である。公民館報の編集委員
もやっている。成人式の記事のページが白黒印刷で残念だった。カラー印刷
できるように考えてほしい。

小林（京）：スポーツ推進委員をやっている。2028年国体で、ことぶきア
リーナがボッチャの会場になる。千曲市ボッチャ協会を設立した。障がいのある
方はじめ、だれでも参加できる共生の活動にしたい。先日佐久で県大会が
あった。健常者のチーム、車いすのチーム、小学生のチームなどいろいろな
方がボッチャをした。優勝は、家族のチーム、2位は、小学生のチームだっ
たが、よい経験になったと思う。千曲市でもこのような機会を作っていきたい。

中島：地域の宝をみんなで発信し、元気にしていきたい。千曲市サッカー協会
の役をやっている。フットサル大会を予定している。ことぶきアリーナの土
日の管理する方には、施設の使い方がわかるようにしてほしい。戸倉体育館
のバス用駐車場使用に難があり、残念だ。利用者の利便を考えてほしい。

(4) 社会教育指導員からの報告について（生涯学習課 宮坂社会教育委員）

コミュニティースクール～地域と共にある学校づくり～

- ・「長野県社会教育委員の手引き」より 社会教育委員の役割、期待されること
として、コミュニティースクールがある。
- ・上田市の小学校で教頭として初めてのコミュニティースクールに取り組ん
だ。公民館にリードしてもらった。
- ・学習支援ボランティア K さんとの出会いで、学校は敷居が高いところだと認

- 識した。また、Kさんの姿がその後の学校支援のイメージのもととなった。
- ・千曲市の小学校では教頭として「子どもを守る会」の方とのつながりから、学校支援を広げていくことができた。ボランティアさんがもっと役に立ちたいという願いを持っていることがわかった。
 - ・校長として、地域の方のおそうじボランティアや、学習支援をしていただいていた。人と人とのつながりから支援が広がる。
 - ・学校支援ボランティアについては、日常的な学習支援による学力向上、教員の働き方改革、子どもたちと地域のかたのつながりを期待していた。
 - ・学校運営委員会の委員でも学校の様子を直接知っていただくことが大事。
 - ・多くの先生と地域の方が関わる機会を作った。

委員の感想

小林（京）：以前は、学校は近くにあっても遠い存在であったが、最近になってやっと少し近くなったと感じるようになった。どんなことが起きているかわからないが、積極的にかかわってみると、いろいろなことが見えてくる。ボランティアになったりしてみるといいと思う。

宮坂：運営委員会に行っている。スポーツをやってきた。野球や囲碁など声がかかったら協力したい。学校のクラブ活動に協力できればと思う。部活動をどう運営していくかが課題。高校や中学で、部活動をやっている先生は大変。土日もない、5時、6時までやっている。自分ができることで協力したい。

小林（い）：中学のコミュニティースクールのコーディネーターをしている。小学校と中学校で、全く立場が違う。読み聞かせも中学でやったが、これは本当のニーズなのか？中学のボランティアで行ったら自分しかいなかった。中学に必要なことのアイディアを出して、やっていきたい。中学と小学校のボランティアの交流をしていない。情報交換をして、その先のことをしていかないと、特定の人コミュニティースクールになってしまう。中学校についても道を開いてほしい。

若林：なるほどと思って聞いた。敷居が高いことは感じるが、なにかしら楽しませていただきながら活動したい。

山崎：コミュニティースクールについては、社会教育委員になるまで、知らなかった。上山田にもそういう方はいるのか？アピールが足りないのでは。高山村の発表を聞いて、こういうことをやっている方がいると知った。

(5) その他

生涯学習課所管事業の実施報告（4事業）

- ・こども科学教室（モデルロケット）
- ・成人式
- ・ホストタウンイベント
- ・千曲万博

4. その他（高島係長）

5. 閉会（宮坂課長）